

9月 定例会

一般特別会計

13年度決算を認定

保健福祉の充実などを要望

平成十四年九月定例会は、九月四日に開会し、十月三日までの三十日間
にわたって審議を行いました。

今定例会では十一名の議員が一般質問を行い、市長から提出された鎌倉
市開発事業等における手続及び基準等に関する条例制定議案や平成十三
年度の一般会計及び八特別会計の歳入歳出決算の認定議案など二十六議案を
可決・認定しました。

また、議員から提出された鎌倉市議会議員定数条例の制定議案や四件の
意見書提出議案を可決しました。このほか、陳情一件を採択、一件を不採
択としました。なお、十月三日の定例会閉会後に、議会全員協議会を開催
し、「腰越広町緑地保全について」の報告を受けました。

◎一般会計

【賛成】民政クラブ、ネットワー
ク鎌倉、公明党、無所属

【反対】日本共産党、鎌倉同志会

【退席】鎌倉同志会

◎下水道事業特別会計

【賛成】民政クラブ、鎌倉同志会、
ネットワーク鎌倉、公明党、無
所属

【反対】日本共産党

◎国民健康保険事業特別会計な
ど七特別会計

【賛成】総員

なお、議会では認定に当たり、
今後の市政執行に向けて、次の
三点について意見を付しました。

【意見要旨】

◎保健福祉の充実について

厳しい財政事情や施設整備面
での土地事情など、さまざまな
課題があることを理解するもの
の、市民のそれぞれのニーズに
応じて、子育て支援、母子保健
事業、健康教育の促進、高齢者
福祉、障害者福祉など保健と福
祉の両面で十分なサービスを提
供できるよう、諸施策の充実に
向けてさらなる努力を要望しま
した。

◎大船駅西口駅前の交通渋滞対 策について

大船駅西口について横浜市と
の一体的整備が困難な状況にあ
る中、課題である人車分離・パ

ス施設の集積・交通渋滞の解消
などに向けて現整備計画案の見
直しを早急に進めることはもと

全協報告

腰越広町緑地の保全 基本的方向性がまとまる

十月三日の今定例会閉会后、
議会全員協議会を開催し、市か
ら「腰越広町緑地保全について」
の報告を受けました。

市長は報告に当たって、腰越
広町の緑地保全は二十数年來の
大きな懸案事項であり、解決の
方向性が見いだせたことは事業
三社はもとより、市議会・市民・
神奈川県との支援がなければ実現
できなかったとし、関係各位の
尽力に敬意と感謝の意を表しま
した。

報告の概要は次のとおりです。

【報告概要】

事業三社から開発事業の申請
書が提出されたままの状態であ
る中、保全のための協議を並行
して行ってきたところ、市と事
業三社との間で保全のための基
本的方向性がまとまったとしま
した。その内容は、

①事業三社は開発計画(※文末
参照)を取りやめ、鎌倉市の施策

《主な内容》

- 決算認定議案……………1面
- 全員協議会……………1面
- 一般質問……………2・3面
- 議決した議案……………4面
- 議決した意見書・陳情…4面

補正予算を可決

ごみの自区外処理委託など

今定例会に、市長から一般会
計補正予算及び下水道事業特別
会計補正予算が提出されました。
議会では審議の結果、一般会

◇一般会計補正予算

補正の内容は歳入歳出いずれ
も二億七千二百四十万円を追加
するもので、補正後の総額は五
百三十五億五千万円となりま
す。歳出の主なものは次のとお
りです。

総務費：旧野村総合研究所跡地
の維持管理及び国民健康保険・
老人医療保健システムの修正に
要する経費などの追加。

衛生費：可燃ごみの自区外処理
に要する経費及び循環型社会形

める。

③以上を基本的方向として、
市及び各社の手続等を経て、
本年十月を目途に、基本的方向
の確認のため、確認書を取り交
わす。というものです。

今後、この基本的方向性に基
づき、しかるべき事務手続きを
進めるとしました。

また、当該緑地の公有化に当
たって、鎌倉市土地開発公社を
活用したいとし、国・県の支援
について、具体的に県とも相談
し、詳細な財源計画を立てたい
と報告しました。

※開発計画：腰
越広町緑地にお
ける開発計画は、
昭和四十年代に
は既に存在し、
当該地における
具体的な開発手
続きは、昭和五
十八年六月に事
前審査申請書を
市が受理したの
に端を発し、そ
の後開発事業内

請願・陳情の提出について

請願・陳情の提出はいつでもできます
が、本市議会では各定例会での請願・陳
情の審査に当たり、次のとおり受付期限
を設けていますのでお知らせします。

受付期限：各定例会の開会日の前日

12月定例会は12月11日（水）に開会
予定です。

受付期限内に提出された請願・陳情は、
その定例会で審査されます。

上記の受付期限を過ぎて提出されたも
のは、原則として次回定例会での審査と
なります。



保全のための方向性が示された腰越広町緑地

保全のための方向性が示された腰越広町緑地
と報告しました。

※都市林構想：動植物の生息ま
たは生育地である樹林地の保護
を目的とした都市公園とする基
本構想です。現在市では、都市
林の範囲を検討するため、自然
環境調査を実施しています。

議会では、総員の賛成により
可決しました。

◇下水道事業特別会計補正予算

補正の内容は上下水道料金管
理システム開発費負担金につい
て債務負担行為を設定するもの
です。